



プレスリリース

5名の優れた若者がロンドンの王立協会にてロレックス賞ヤングローリエイツを受賞

全世界から若き革新者を選抜

ロンドン、2014年11月17日－現存する世界最古の科学学会、ロンドンの王立協会にて、2014年度ロレックス賞ヤングローリエイツ受賞者である5名の優れた若者たちの授与式が行われます。彼らのプロジェクトは、新生児聴覚スクリーニング、南米のテーブルトップ・マウンテンにある洞窟の探検、そして人類にとって最も深刻な問題のひとつである抗生物質の誤用に対する取組など、多岐にわたっています。

カメルーン、インド、イタリア、ルワンダ、サウジアラビア出身のヤングローリエイツ受賞者は、英国屈指の起業家と、科学、技術、環境の分野の第一人者が見守る中、賞を授与されます。

5人の若きパイオニアたちは、129か国、1,800名もの応募者から残った最終候補者の中より、8人の著名な専門家で構成される国際的な選考委員会によって選ばれました。受賞者にはプロジェクト推進の資金としてそれぞれ5万スイスフラン、そして、ロレックスの腕時計と自らのプロジェクトを世界的に広める機会も贈られます。

ロレックス賞は1976年に設立されました。母国、そして世界に大きな利益をもたらす決意を固めた次世代のリーダー育成するために、2009年にロレックスはヤングローリエイツ部門を設けました。今年度の受賞者からも、大きな課題に取り組む若き先見者としての勇気が見てとれます。

ニーティ・カイラス、29歳(インド)：貧困層が使える安価で取扱いが簡単な機器による新生児聴覚スクリーニングを増加させ、聴覚障害の診断と治療ができる医療従事者の総合的なネットワークの構築を目指す。

オリヴィエ・ンセンギマナ、30歳(ルワンダ)：ルワンダの絶滅危惧種、ホオジロカンムリヅルの繁殖とペット飼育からの解放を促進。新世代の自然保護活動家の育成にも力を注いでいる。

フランチェスコ・サウロ、30歳(イタリア)：ベネズエラとブラジルの国境にまたがる、南米の伝説的なテーブルトップ・マウンテンの巨大珪岩洞窟を探検し、何千年もの間、隔絶した環境で進化してきた他に類を見ない世界の発見を目指す。

アルチュール・ザン、26歳(カメルーン)：アフリカ初の医療用タブレット端末を発明。携帯電話ネットワークを介して農村部の医療従事者が心臓検査の結果を心臓専門医に送信することを可能にする。

ホサム・ゾワウィ、30歳(サウジアラビア)：現在、世界的に人類の脅威とみなされている、抗生物質に耐性をもつ細菌を即時に検知する検査方法を開発。地域住民に抗生物質の誤用がはらむ危険性を警告するキャンペーンも計画中。

「ヤングローリエイツ賞の受賞者たちは世界の変革と世界への貢献、そして人類の福利向上に取り組む、新世代の若き革新者です。」とロレックスのフィランソロフィー部門ディレクター、レベッカ・アーヴィンは話します。「彼らは自国が抱える課題に特に深く関わっており、驚くべき方法と技術力で目的を果たそうとしています。」

2014年までの受賞者は130名、プロジェクト実施国は60カ国を超えています。これまでの38年間、ロレックス賞は科学と医療、応用技術、探検と発見、環境、文化遺産という分野において、受賞者たちが持つ未知なるものに挑戦する精神と、環境と人類社会への危機感を支援し評価してきました。

ロレックスのフィランソロフィー活動

ロレックス賞は、世界初の防水腕時計オイスターの誕生50周年を記念して1976年に創設されました。人類の利益となりより良い世界をつくるために大きな問題に取り組む人々に対し、新たなまたは進行中のプロジェクトを支援しています。ロレックス賞とメンター&プロトジェ アート・イニシアチヴの2つは、ロレックスの主要なフィランソロフィー プログラムです。2002年に創設されたアート・イニシアチヴは、7つの分野で世界的に有名なアーティストと才能ある若きアーティストに1年間にわたる交流を通し、一対一でのコラボレーションの機会を提供します。

ロレックス賞の詳細については、rolexawards.comをご覧ください。

問合わせ先:

Anne-Sophie de Guigné (アン=ソフィー・ドゥ・ギニエ)
The Rolex Awards for Enterprise
P.O. Box 1311, 1211 Geneva 26, Switzerland, rae@rolex.com
Tel. +41 22 302 22 00, Tel. +41 22 302 76 88 (直通)
anne-sophie.deguigne@rolex.com